

# 特集 鉄道総研30周年



本格的な活動開始(1987.4)



第1回鉄道総研講演会(1988.11)



鉄道総研セミナー(1989.10)



非接触ICカード出退勤時刻管理開始(1992.5)



鉄道総研国際講演会(1992.10)



ブレーキ実験棟完成(1993.1)



レール疲労試験装置完成(1997.4)



山梨でリニア走行試験開始\*(1997.4)



ラダー軌道構内試験開始(1997.5)



集電試験装置改良(2002.3)



車内快適性シミュレーター完成\*(2003.3)



レールアドバイザー制度創設(2003.3)

# 写真で振り返る鉄道総研 30 年 (1987 ~ 2005 年)



新車両実験棟完成 (1990.11)



人間科学実験棟完成 (1991.3)



第1回鉄道技術展 (1991.10)



フランス国鉄と研究協力協定締結 (1995.11)



大型低騒音風洞竣工式 (1996.6)



鉄道技術推進センター設立 (1996.7)



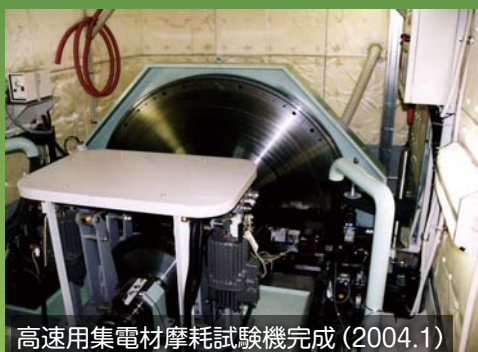
軌間可変電車 (GCT) 公開 (1998.11)



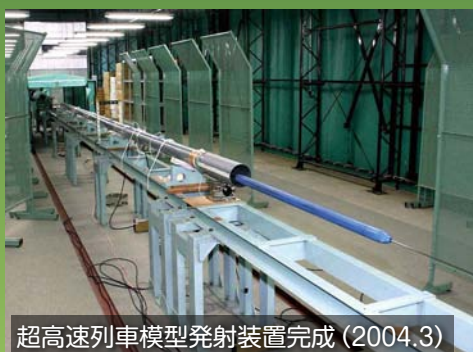
WCR'99 開催 (1999.10)



乗り上がり脱線試験\* (2001.8)



高速用集電材摩耗試験機完成 (2004.1)



超高速列車模型発射装置完成 (2004.3)



電力リサイクル車両公開 (2005.2)

# 写真で振り返る鉄道総研 30 年 (2006 ~ 2016 年)



燃料電池電車公開\* (2006.9)



架線・バッテリーハイブリッドLRV  
「Hi-Tram」公開\*\* (2007.10)



駅シミュレーター完成\* (2008.2)



第10回鉄道騒音国際ワークショップ  
(鉄道総研主催) (2010.10)



公益財団法人に移行 (2011.4)



山梨県と(公財)鉄道総合技術研究所との協定  
超電導等を用いた電力貯蔵技術の研究の推進

山梨県と電力貯蔵の研究推進に関する  
協定締結 (2011.6)



国立研究所ロビー内にカスタマーズ  
スクエア開設 (2014.3)



鉄道地震工学研究センター設立 (2014.4)



300m級超電導き電ケーブル完成、  
試験電車走行試験公開\* (2014.7)



超電導フライホイール蓄電システム実証機  
公開\*\*\* (2015.4)



レーザーとドローンを用いた落石危険度  
評価システム公開\* (2015.8)



微気圧波に関するシンポジウム(ドイツ  
鉄道システム技術会社と共催) (2015.9)

\*: 本件の一部は、国土交通省の鉄道技術開発費補助金を受けて実施しました。

\*\* : この成果の一部は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の委託業務の結果得られたものです。



大型振動試験装置竣工・落成式\* (2008.11)



鉄道国際規格センター設立 (2010.4)



車輪・レール高速接触疲労試験装置始動式 (2010.10)



アジア鉄道研究フォーラム (2012.10)



リニアモーター推進高速鉄道研究開発 50周年記念講演会 (2012.11)



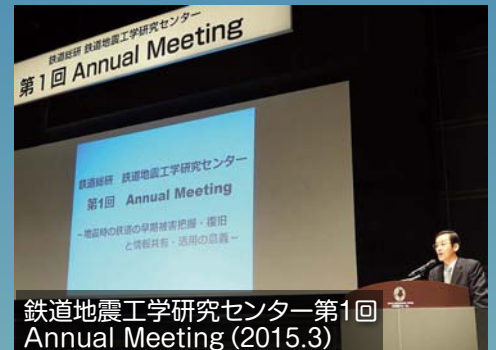
新たなスーパーコンピューター「究」始動 (2013.9)



ドイツ鉄道システム技術会社と共同研究 協定締結 (2014.9)



東大生研と包括的連携・協力の推進に 関する協定を締結 (2014.12)



鉄道地震工学研究センター第1回 Annual Meeting (2015.3)



脱線しにくい台車公開\* (2016.7)



鉄道技術推進センター20周年記念講演会 (2016.7)



大型低騒音風洞竣工20周年記念式典 (2016.9)